

Killer V

Killer Vは、50年代から60年代にかけてアメリカのカリフォルニアで生まれた、とてもクールでユニークなアンプにインスパイアされた。これらのアンプは、真のピッチシフト・ヴィブラート回路に基づいた、非常に独特な周波数変調を特徴としていました。細部に至るまで、これらのデザインに見られるプリアンプ、フェーズ・インバーター、パワーアンプ、真空管整流のコンプレッション/サグの動作、サウンド、フィードバックをコピーしました。JFETテクノロジーを応用することで、オーバードライブ・サウンドだけでなく、ローゲイン/クリーン・サウンドも再現することができました。最も重要な部分は、本物を彷彿とさせるピッチ・モジュレーション効果を生み出すために、LFOとデュアル・フェイス・シフト・モジュレーション・ステージをエミュレートしたことです。このエフェクトは、3D音響イメージと音楽的感触を向上させます。ほとんどのオリジナル・デザインと同様に、ドライ（非変調）信号をウェット（変調）信号と平行に配置するオプションも追加し、渦を巻くようなフェイザー/パイプ・サウンドを作り出しています。

Power supply

電源:9VDC (別売パワー・サブライ、センターマイナス) 消費電流:最大45mA

DC10V以上の電源を使用すると、ペダルに重大な損傷を与え、保証が無効になることがあります。

Controls

Master	ペダルの出力レベルをコントロールします。バイパス・レベルに合わせるか、必要に応じてアンプをブーストします。
Volume	ゲインの量をコントロールする。内部ゲイン構造スイッチと連動する。
Bass	実際のアンプ設計と同じEQレスポンスに基づき、ワイドな低域レスポンスをコントロール。
Treble	実際のアンプ設計と同じEQレスポンスに基づき、ワイドな高域レスポンスをコントロール。
Depth	モジュレーション効果の強さをコントロール。
Speed	モジュレーション効果のレートをコントロールします。LFOの回路波形とレンジは、オリジナルのアンプ設計に似ています。

B / N / M toggle switch

このスイッチは、当時のいくつかのモデルに搭載されていたもので、プリアンプ・セクションの感触と動作をコントロール。ブライト、ノーマル、メロウから選択します。

WET - DRY / WET toggle switch

100%モジュレートされた信号 (WET) か、モジュレートされていないドライな信号をモジュレートされた信号と並列に配置する (DRY/WET) かを選択します。

Internal gain mode switch

長年の生産を通じて、オリジナル・ユニットはメイン・プリアンプ回路にいくつかの変更/更新があり、異なるゲイン構造になっていました。私たちは、これらのゲイン構造の変更のうち、最も重要なものを小さな内部スイッチに組み込むことにしました。小さなマイナスドライバーを使い、NormalまたはModified (より) ゲイン構造を選択します。これらの設定は、ボリューム・コントロールの範囲とアンプ・ライクな回路の動作に影響します。

Vibrato footswitch

ピッチシフト・ヴィブラート回路を駆動する LFO をアクティブまたはキルします。電源オン時にLFOがアクティブになります。

Bypass footswitch

Killer Vは、サイレント・リレーによるトゥルー・バイパス・スイッチング機能を搭載しており、電源障害が発生すると自動的にバイパスに切り替わります。

正規輸入代理店

Quanta Intl.

サポートはこちら

<https://quanta-intl.jp/support/>



WARRANTY POLICY

この度はCrazy Tube Circuits製品をお買い上げいただきまして
まことにありがとうございました。

本品は厳密な製品検査に合格したものです。

御使用中に故障した場合は下記保証規定に従い修理・調整致します。

- 1 - 本保証書の有効期限はお買い上げ日より1年間です。
 - 2 - 本保証書は日本国内のみ有効です。
 - 3 - 保証期間内でも次の場合の修理は有償となります。
 - a. 消耗品（電池、真空管、パーツ等）の劣化による交換。
 - b. 保証期間が満了しているパーツが原因による故障。
 - c. お取扱い方法が不適当なために生じた故障。
 - d. お買い上げ後の運搬、落下や加重等による損傷、故障。
 - e. 天災（火災、浸水、地震、落雷等）による故障・破損。
 - f. 発電機の使用による故障。
 - g. 故障・破損の原因が本製品以外の機器にある。
 - h. メンテナンス不足による故障。
 - i. 指定外の者による改造、調整、部品交換などがされている。
 - j. 指定外の者による修理、調整、部品交換などにより生じた故障。
 - k. 保証書の字句が書き換えられている。
 - l. 保証期間内においても、保証書のご提示が無い。
 - m. 取扱説明書における禁止/注意事項を行ったために起きた破損
 - 4 - 修理中の代替品や商品の貸出し等は、いかなる場合におきましても一切行っておりません。
 - 5 - 保証書に購買日付、購買店舗等の記入が無い場合は無効となります。記入できない時はお買い上げ年月日・店名が証明できる領収書等と一緒に保管して下さい。
 - 6 - 保証書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管して下さい。
-

